



福祉クラブ生協機関紙

うえるびー 9

2024/No.390 SEPTEMBER



福祉クラブ生活協同組合 〒223-0057 横浜市港北区新羽町 868 TEL045(547)1400 発行責任者 有賀恵子 <https://www.fukushi-club.net/>

福祉クラブとともに35年

福祉サービスが整わず選択の自由もなかった1989年4月、福祉クラブ生協は設立しました。住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要なサービス・しくみを組合員どうしのたすけあいの参加型で創ることを目的としました。

- 1987年:家事や介護・子育て等の「家事介護サービス」
- 1988年:ご近所への食材・日用品の「宅配サービス」
- 1994年:手作りの夕食のお届け「食事サービス」
- 1999年:日常生活のハリ、外出先としての「デイサービス」
- 2000年:車による「外出支援サービス」
- 2003年:生協で初の有料老人ホーム「入居施設サービス」
- 2007年:利用者宅でのサポート、保育室での預かりなど「子育て支援サービス」
- 2008年:生涯にわたって暮らしを支える「成年後見サポート」
- 2017年:24時間365日の在宅生活を支える「小規模多機能サービス」
- 2023年:在宅看護のニーズから「定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業」



～参加型で、大ぜいの協同で進めてきた福祉の街づくり～

私たちのサービスづくりや活動で大切にしていること
「自分が使いたいケア(サービス)を元気なうちに創る」。やがて自分や家族が助けをもらう側にもなることを考え、地域の福祉ニーズをひとつ一つキャッチし、サービス内容やしくみを考えています。



福祉クラブ3つ目の有料老人ホーム「みのり藤沢」

支える側の組合員が参加する「ワーカーズコレクティブ(W.Co)」は、「お互いさま」「たすけあいは順番」という営利を目的としない協同の立場で運営しています。一般的な雇用労働ではなく、ボランティア等のアンペイドワークとも異なる、この新しい働き方をコミュニティワークと呼びます。

多種多様なたすけあいが地域にあること
地域コミュニティ機能の弱体化や人間関係の希薄化の中、人と人のつながりを中心にしたたすけあいの充実は、安心した暮らしにつながります。安否確認を含む宅配サービスを中心に、多種多様なサービスを結びながら活動する私たちは、組合員の生き方や暮らし方を通して、多くの価値を学ばせてもらっています。公的でもない、企業でもない、私たち非営利・協同のたすけあいの実践をひろげていきます。



サロンなど交流の場づくりも

あなたの参加が地域社会を変えることにつながります
サービスを提供する組合員も利用する組合員も、自分の存在意義を実感できる、「おたがいさまのたすけあい」を続けていきましょう。(有賀)

生産者も 地域の方も 組合員も だれでも

10月6日(日)
10時半～14時
神奈川県内
21会場で開催

第29回 未来につなごう!
ふくしまつり
～地域に拡げるたすけあい～

↑詳細はこちらから↑

福祉クラブのチャリティイベント



設立当時から組合員に 港北区 Kさん

長女の小学校入学を前にして、港北区の義母との二世帯住宅に引っ越してきました。長男が病弱でしたので、実母が「生協に入ったら」とすすめてくれました。当時はまだ福祉クラブがなく、その後、福祉クラブ生協の立ち上げを聞き、参加しました。



福祉クラブ30周年のイベントに出席した時に、子どもたちが小学校でお世話になった役員の方も組合員だと知って、心強かったです。数年前に脊椎管狭窄症になり、「らく・らく日吉」で介護用ベッドもお借りし、今では、福祉のサービスもお世話になっています。週に一度の配達も助かっています。いつもありがとうございます。

組合員2世代・3世代へ 鎌倉市 櫻井さん(左)と母 岩城さん

組合員になったきっかけは、子どもを授かったことでした。健康な子どもを産み育てるために必要不可欠な食の安全について、幼少期から母に聞かされ、長年消費材を食べてきていたので迷わず加入しました。体は食べ物で作られることを自分の中にあるもうひとつの命を育むことで思い知らされました。ほとんど病気を



をしない丈夫な体に育ててくれた両親と、大きな気付きをくれた、わが娘に感謝しています。

**福祉クラブと
ともに35年**

**サービスを創り・担い・
利用する側に** 宮前区 寺田さん

現在89歳、全ての食材を消費材でまかない、独り暮らし。世話焼きW.Coのポイントを担い、家事介護W.Coメンバーの友人たちと月1回は我が家で食事会をしたり、福祉クラブとつながっています。転倒防止のためもあり、「独り外出禁止」は仕方ないけれど、宮前区に通所サービスを作れなかったことは残念。夫は生前、移動サービスや家事介護サービスを利用し、とても喜んでいたので救いです。よき理解者で、デイサービスを待ち望んでいました。孫娘に「それだけ食べられたら長生きできるよ」と励まされ、普通の人の何十倍もの体験をさせてもらって人生に悔いはなし。



前列右が寺田さん

**W.Coメンバーとして
参加し始めて** 栄区 Kさん

知人に紹介されて、デイサービスW.Coに加入して半年ほど経ちました。数年前、家族が訪問介護のお世話になり、肉体的にも精神的にも支えていただきました。その時のたくさんのアドバイスに、心から福祉の仕事のありがたさを実感しました。時が経ち、今は介護する立場。微力ながら、利用者のご家族のお役に立てるよう日々勉強、経験を積む毎日です。



だれでも参加できる
福祉クラブのチャリティーイベント
「ふくしまつり」
10月6日(日) 10時半~14時
福祉クラブの拠点や公園等、21会場で開催!
(一部、別日程での開催)
日程・会場の詳細は、こちらから→

「ふくしまつり」ってどんなイベント?
組合員や生産者、地域団体等が参加し、たすけあいの輪を拡げるチャリティーイベントです。生産者も各会場に参加し、こだわりの食材、おすすめレシピなど、直接話ができる絶好の機会です。ふくしまつりの収益金、カンパ金で福祉車両を導入します。これまでのふくしまつり寄贈車を活用して、外出が困難な方の在宅生活のお手伝いを移動サービスW.Co「らら・むーぶ」が支えています。

昨年のおくしまつりの様子

2024年度 第2回 理事会報告

(1) 経営状況

2024年5月の総事業高は、3億7,664万円で予算額3億7,215万円に対して101.2%、金額で449万円上回りました。前年金額3億6,982万円に対して101.8%、681万円上回っています。

(2) 9~11月組合員拡大キャンペーン

福祉クラブは、素性確かで安全性を追求した「消費材」を生産者とともに創ってきました。生産効率や低コストを優先させるのではなく、消費者の視点で開発しています。大ぜいの組合員がいるからこそ納得のできる品質と価格を維持できます。これからも生産者とともに私たちの願う消費材を利用し続けるためには、食べる仲間を増やすことが必要です。組合員ひとり一人が仲間を拡げていきましょう。

(3) 横浜市教育委員会の通学支援事業への事業者登録

特別支援学校の通学支援事業の送迎について、これまでNPO法人かながわ福祉移動サービスネットワークを通じて受託してきましたが、2024年度より名簿登録制に変更されたことから、福祉クラブ生協として福祉車両実施事業者となりました。左近山・上菅田特別支援学校の送迎事業を7月より受託し、実施しています。

科目	5月分	年度累計	累計前年比%
供給高	23,907	46,342	104.7
福祉事業高	8,048	16,038	99.9
施設事業高	5,110	9,998	106.0
利用事業高	496	752	110.1
共済受託収入	101	214	94.0
総事業高	37,664	73,346	103.8
事業総剰余	12,705	24,797	105.4
人件費	2,619	5,362	104.2
委託費	3,246	6,240	102.3
物件費	4,551	8,911	102.7
諸経費計	11,896	23,415	102.9
事業剰余	809	1,381	180.1
事業外収入	160	395	91.0
事業外費用	270	540	94.5
事業活動剰余金	698	1,294	—

福祉事業会費賛同登録者数10,534人(65.6%) 金額204万円

施設探訪

～3W.Coの連携が高まる～

「磯子事務所」



磯子事務所の窓には手作りの看板が



看板は手作り感満載

磯子区は、平地が少なく、山側に住む人が多いのが特徴で、買物の場所も少なく、坂道を高齢者が杖を使いながら長い道のりを歩いて出掛けるのをよく見かけていたそうです。日々の買い物が大変だろうと声掛けしてもなかなか生協に対して理解が進まず、消費材の配達を利用して貰えなかったそう。しかし根

坂道の多い地域で利用の声掛け
世話焼きW・Coも兼務している茜屋さんに、初期の頃の苦労話を聞きました。磯子区は、平地が少なく、山側に住む人が多いのが特徴で、買物の場所も少なく、坂道を高齢者が杖を使いながら長い道のりを歩いて出掛けるのをよく見かけていたそうです。日々の買い物が大変だろうと声掛けしてもなかなか生協に対して理解が進まず、消費材の配達を利用して貰えなかったそう。しかし根

3W・Coが机を並べる事務所
磯子区での福祉クラブは、06年に世話焼きW・Co「なでしこ」と家事介護W・Co「おひさま」が同時設立。現在の事務所は3カ所目です。その間に、移動サービスW・Co「ら・むーぶ磯子」ができました。メンバーの紹介で今の事務所が決まるなど、人と人のつながりで見つかったとのこと。今では3W・Coが机を並べ、2階は会議室と書庫として使われています。3W・Coがいつも一緒。組合員の情報の共有がスムーズで、手厚さを感じます。共同購入利用者の中には家事介護サービスを利用している方も多く、さまざまな相談で「おひさま」に電話が掛かってきます。

磯子区の拠点である「磯子事務所」を訪問しました。磯子駅前からバスに乗り、3つ目のバス停で下車。バス停のある大通りから脇の道を入ると、落ち着いた住宅街に2階建ての事務所がありました。木彫りの手作り感あふれる看板が、目に留まります。当日は、家事介護W・Co「おひさま」の茜屋さん、南野さんが優しくさっしっぱいの笑顔で迎えてくれました。



磯子事務所に集うメンバー

ら・むーぶのメンバーは、地域活動に積極的に参加している男性が多く、地域のことをよく知っています。

お話の間には南野さん手作りの、マンゴーのヨーグルトアイスをいただきました。爽やかな口当たりでもおいしかったです。3W・Coで細やかな連携を大切に、気持ちの良い風を感じた訪問でした。

気よく声掛けを続けて、今では理解が進み利用する高齢者も増えてきました。坂道が多い地域のため、移動サービスへの依頼もかなり増えていきます。また、



近隣の芦名橋公園で、生産者と一緒に福祉クラブの食材をアピール！（みんなのフェスタ参加生産者「コーミ」）

（取材：櫻井・高橋）

磯子事務所
横浜市磯子区磯子2-8-13
電話 045-753-2942
JR根岸線磯子駅からバス「芦名橋」下車徒歩4分

共済キャンペーン実施中！

2024年9月2日(月)～27日(金)

手軽な掛け金で幅広い保障

「たすけあい」「あいぷらす」「けが保険」「ハグくみ」

●●「家族」みんな加入していますか？●●

福祉クラブの共済は、家族みんなが入れる「たすけあい」の保障です

福祉クラブの組合員なら、どなたでも加入できます。

「たすけあい」ジュニアコース(0歳～満19歳の加入で満30歳まで)は契約数No1。

大人(満20歳～満64歳の加入で満65歳まで)、シニア(満65歳～満70歳の加入で満85歳まで)も継続した保障が安心です。

組合員の声、改善につながっています

・Web(共済マイページ)から通院、入院、手術共済金を請求できます。(2024年2月～)

・HP「よくあるご質問」や契約者ページで、支払いできる例・できない例をご紹介します。

組合員から
ありがとう!の声

満30歳まで保障が続くジュニアコースは、
社会人になり自分で支払うようになってからも、
掛け金が手頃で助かります!

●お問い合わせ・資料請求は各センター、または ☎ 045-547-1400

CO-OP 共済

コープ共済は インターネットで 24時間申し込みOK!



スマホでも
パソコンでも
OKなのだ!



今すぐお申し込み



～無料電話相談 お受けします～
保障の見直し、ご相談は、下記の日程で
W.CoLPA「ひとしあ」が担当します。

- ・9月 6日(金) 10時～12時 045-511-8631 るる*みどり館
- ・9月12日(木) 10時～12時 045-547-1400 きらり港北
- ・9月13日(金) 13時～15時 045-566-0616 Dayひよし
- ・9月16日(月) 10時～12時 0466-86-7549 みのり藤沢
- ・9月24日(火) 10時～12時 0467-48-3955 鎌倉センター
- ・9月25日(水) 13時～15時 044-977-0705 初山センター



スマイルひろば

心も身体も健康に

～私の息抜き、生きがい～

教えてください
あなたの健康法

■鎌倉市 Y.Uさん

14年前定年退職後、時間に余裕ができ、世話焼きW.Coに参加しました。参加するうちに組合員さんとの触れ合い、特に配達時の「ありがとう」の言葉に感動しました。

現役時代は海外出張があり、英会話のスキルアップにと、英語クラブに参加しました。語学力は疑問符が付きますが、リーダーシップというスキルが自然と身に着いたようで、今ではさまざま

な会の世話役をお引き受けしています。鎌倉のうるびーサロンにも参加し、麻雀や俳句を楽しんでいます。最近ではクラシック

ギター演奏、カラオケ、ゴルフ、ボーリングと幅広く楽しんでいます。このように心も身体も健康に毎日過ごせていることに、生きがいを感じています。



ギター演奏は心の栄養に



ゴルフで汗を流しハツラツと過ごす

「あなたの健康法」募集します！

身体を動かすこと、食べること、ストレス対処法などを紹介ください。詳しい内容や写真などもぜひ一緒に添付してください。

- 郵送 〒223-0057横浜市港北区新羽町868
うるびー編集室宛
- e-mail : well-being@fukushi-club.net

今月のW.Co W.Coで活用しているInstagramページを紹介！

申込カタログからおすすめの消費材紹介、消費材を使った献立、イベント告知などをメインとした宅配サービス(世話焼きW.Co)や地域の活動、福祉サービスなど、W.CoがInstagramを活用して投稿していますので、ぜひご覧ください。



●「高津すずらん」
(川崎市高津区@takatsusuzuran)



●「鎌倉 蘭」
(鎌倉市@kamaku.ran)



●「あらぞめ」
(厚木市@fukushiclub_atsugi)



●「フククラ」
(鎌倉センターエリアの情報発信 @fukukura.life3)



●高津すずらん



●鎌倉 蘭



●あらぞめ



●フククラ

(Instagram投稿画像例)

消費材とツーショット

ホットケーキミックス



幸区 ゆいちゃん (2才)

ホットケーキが大好き！
ホットケーキタワーにしたら
超ご機嫌です。

<p>日吉センター 横浜市港北区日吉5-21-31 TEL045-561-3030(代表) FAX 045-564-9858(代表)</p>	<p>鎌倉センター 鎌倉市台5-2-22 TEL0467-48-3955(代表) FAX 0467-48-3136(代表)</p>	<p>初山センター 川崎市宮前区初山2-1-7 TEL044-977-0705(代表) FAX 044-977-2556(代表)</p>	<p>藤沢センター 藤沢市善行6-19-51 TEL0466-80-5710(代表) FAX 0466-82-6975(代表)</p>
<p>横浜市 港北区・鶴見区・南区・神奈川区・保土ヶ谷区</p>	<p>横浜市 栄区・金沢区・磯子区・港南区 鎌倉市 全地域 逗子市 全地域 三浦郡 葉山町 横須賀市 一部</p>	<p>横浜市 緑区・青葉区・都筑区 川崎市 高津区・宮前区・多摩区・麻生区</p>	<p>横浜市 戸塚区・旭区 藤沢市 全地域 厚木市 全地域 相模原市 南区 茅ヶ崎市 一部</p>

福祉クラブの多種多様なサービス

- 消費材宅配サービス
- 家事介護サービス
- 入居施設サービス
- 食事サービス
- 子育て支援サービス
- ケアプラン作成サービス
- デイサービス
- うるびーサロン
- 車による外出助サービス
- 介護生活用品相談販売
- 成年後見サポートサービス
- 小規模多機能サービス
- 市民の福祉相談窓口
- 街の技術のサービス
- 葬祭サービス

CO-OP 共済

資料請求は ←こちら

動画で分かる！福祉クラブ生協

組合員の施設 **みのり藤沢** 藤沢市辻堂元町

近所のお寿司屋さんから月に1度の出前デー。お誕生日の方にカードのプレゼント。

毎月第3土曜に試食付き説明会開催中
お気軽に施設の雰囲気を感じに来てください。
資料請求・問合せ ☎0466-90-5094